

○構成案

- ・天童市地域公共交通計画の構成案を以下に示す。
- ・実態調査や関係者ヒアリング、住民懇談会の内容を踏まえ、計画に位置付ける将来像、基本方針・目標、具体施策などの検討を行う。

	構成案	主な内容	検討方針(調査・分析手法)
1.計画概要	計画策定の背景と目的	人口減少、少子高齢化、公共交通サービスを取り巻く状況の変化、法改正の動き等より記述する	—
2.地域公共交通を取り巻く状況	公共交通や移動に関する目標	上位・関連計画における移動に対する目標や公共交通の位置づけを整理する	(上位・関連計画との整合を図る)
	地域社会や公共交通の現状	【地域社会の現状】 人口特性(年代・分布)、移動特性、施設立地状況を整理し、公共交通が対応するエリア・区間・ターゲット等を明らかにする 【公共交通の現状】 公共交通の運行状況、収支状況を整理し、公共交通サービスのカバー範囲とそれらの維持の状態を明らかにする	・現状データの集計整理 ・交通事業者や関係者へのヒアリング調査
	公共交通に対する住民ニーズ	【外出行動の実態】 【移動手段を選択肢している理由】 【送迎や公共交通利用への負担感】 【公共交通に対する困りごと】	・バス利用実態調査、JR利用者ヒアリング調査 ・学生・保護者アンケート調査 ・関係者ヒアリング調査 ・住民懇談会
	課題の洗い出し	地域公共交通を取り巻く状況を踏まえ、運営面、サービス提供面、運行システム面から課題の洗い出しを行う	・公共交通空白地域の評価 ・公共交通におけるニーズとサービスの整合評価 ・運転手数や車両数に伴うサービス維持の見通し評価 等
3.地域交通が目指す姿		現況課題、ニーズ、上位・関連計画を踏まえて将来像を設定する	(上位・関連計画との整合を図る)
4.基本的な方針と目標		交通軸や拠点の維持・確保の方針や目標について設定する	・地域公共交通の「アップデートガイドンスver1.0」
5.計画区域・計画期間		計画区域:市内全域 計画期間:R9～R13	—
6.目標の達成に向けた具体的な施策		輸送資源の総動員と役割分担の再構築による交通システムの改善検討 公共交通空白エリアの移動手段確保の検討 等	・地域公共交通の「アップデートガイドンスver1.0」
7.計画の実現に向けた取り組み		KPIの設定・PDCAスケジュールの整理	・地域公共交通の「アップデートガイドンスver1.0」